

2024年2月20日

JR東日本 東北本部

石巻線で津波を想定した避難訓練を実施します

JR 東日本東北本部は、大津波警報などが発表された際のお客さまと JR 社員の安全を確保することを目的に、東日本大震災以降 10 回目となる避難訓練を実施いたします。

1 日 時

2024年3月11日(月) 11時00分～12時10分頃

2 場 所

JR 石巻線 浦宿～女川駅間

※ HB-E210 系車両(2両編成)を運転して訓練を実施する予定

3 参加者

JR 東日本グループ 社員

宮城県女川町 職員

宮城県多賀城高等学校 職員および生徒

合計 90名程度(うち、お客さま役は 80名程度)



2019年3月訓練時の様子(宮城県女川町)

4 訓練概要

宮城県沖を震源とする震度6強の地震が発生、大津波警報発表されたことを想定し、停車中の列車内から、自治体の指定避難場所まで避難訓練を実施します。

(1) 大津波警報発表時の列車内での案内訓練

乗務員が知得した情報を、列車内のお客さまに提供し、避難先・避難方法を説明、協力の呼びかけを行います。

(2) 列車から、はしごを使わずに降車する訓練

ドアを一斉に開扉し、お客さまが協力して停車中の列車から降車します。

(3) 指定避難場所への避難誘導訓練

乗務員からの情報に基づいて、お客さまが指定避難場所に避難します。

※ 指定避難場所: 旧女川町立女川第一小学校(住所: 宮城県牡鹿郡女川町浦宿浜字門前4)

(4) 業務用タブレット端末を活用した情報取得・連絡

乗務員は、列車無線・業務用携帯電話が使用できないことを想定し、業務用タブレット端末を活用した、被害状況・避難指示などの情報収集および関係箇所への連絡を行います。